

科目名	介護技術論			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	理学療法士科1年	前期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
医療系対人援助職に就労することの心がけと方法を理解する。								
〔授業全体の内容の概要〕								
自意識と他意識をコミュニケーションを軸にして、思考・体験していく。								
〔講師の実務経験〕								
岡波総合病院、上山病院、けいはん医療生協、昭和病院、日本健康機構株式会社にて、理学療法士として16年間勤務								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
医療系対人援助職を目標とする自分に不足、修正することが具体的な行動目標として立案できる。								
回数	講義内容							
1	対人認知の体験							
2	対人認知の印象形成							
3	コミュニケーションの根本							
4	自己内観							
5	介護の適性							
6	ユアペースの理論と実践							
7	車椅子を使ってユアペースを体験							
8	医療人を目指すために、自分の修正点に気付く							
	定期試験							

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
なし		

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

定期試験にて評価する